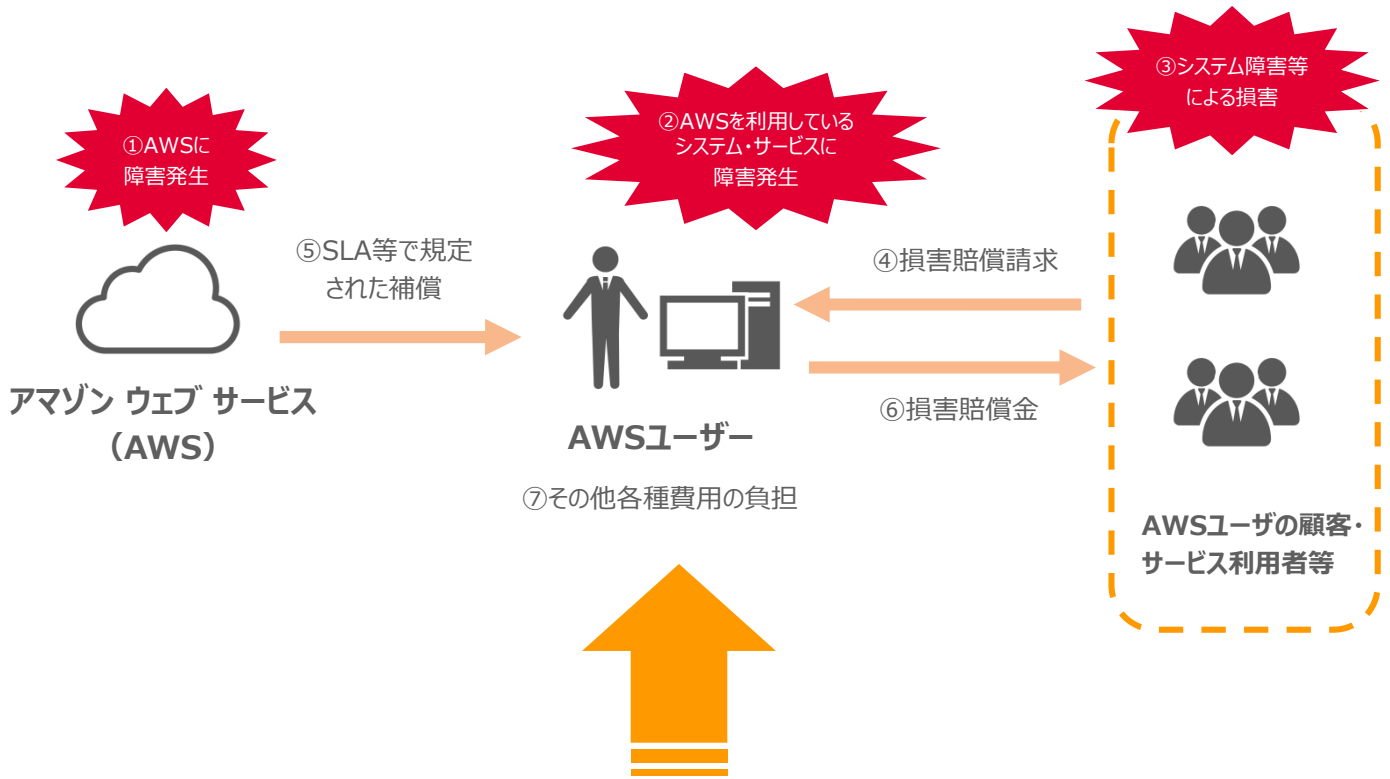


AWSユーザー向けクラウドトータルアシスト

AWSユーザー向けの保険が登場

アマゾン ウェブ サービス（以下「AWS」）の障害によって、AWSを利用しているシステムやサービスに障害が発生した場合、サービス利用者に損害を与える可能性があります。

「AWSユーザー向けクラウドトータルアシスト」はこうした場合にAWSユーザーにかかる損害賠償金や、各種負担しなければならない費用を補償します。万が一の障害へ備えたい、漠然とした不安がありAWS導入に踏み切れない、といったユーザー企業様は是非本商品をご活用ください。



『AWSユーザー向けクラウドトータルアシスト』によるサポート

- ・損害の補償（⑥⑦の損害を保険でカバー）
- ・専門業者紹介サービス※
（セキュリティ会社、コールセンター会社、弁護士事務所、広報対応会社等を紹介）

補償内容

①被保険者が法律上の賠償責任を負担することによる損害を補償します。（ただしAWSの障害に起因して発生したものに限り。）

保険金をお支払いするのは、損害賠償請求が保険期間中になされた場合に限り。

※保険金お支払の対象となる事由についての詳しい説明は、企画書等をご請求の上、ご確認ください。

②セキュリティ事故に起因して事故対応期間（*1）内に生じた危機管理対応費用を被保険者が負担することによって被る損害を補償します。

（ただし、AWSの障害、停止その他の急激かつ不測の事故に起因して発生したものに限り。）保険金をお支払いするのは、被保険者がセキュリティ事故を保険期間中に発見した場合に限り。

※保険金お支払の対象となるセキュリティ事故についての詳しい説明は、企画書等をご請求の上、ご確認ください。

（*1）被保険者がセキュリティ事故を発見した時から、その翌日以降180日が経過するまでの期間をいいます。

【お支払の対象となる損害・費用（危機管理対応費用）の種類等】

（ここでは主な場合のみ記載しています。お支払いの対象となる費用の詳細につきましては代理店までお問い合わせください。）

損害賠償金・ 弁護士費用等

法律上の損害賠償責任が発生した場合において、被保険者が被害者に対して支払責任を負う損害賠償金や、引受保険会社の同意を得て支出した弁護士費用等を補償します。

データ復元費用

セキュリティ事故により、消失または損壊したデータを復元する費用を補償します。但し、引受保険会社の同意を得て支出するものに限り。

情報漏えい時の費用 ・各種対応費用

AWSの障害等に起因して発生した情報漏えいについて被害者に対して謝罪のために支出するお見舞い金等を補償します。通信業務をコールセンター会社に委託する費用、記名被保険者の使用人の超過勤務手当等の各種費用を補償します。

セキュリティ事故 発生時の費用

AWSの障害等に起因して発生した特別約款において保険金の支払い対象となる事由の原因調査費用や再発防止コンサルティング費用等を補償します。

保険料

クラウドトータルアシストの年間保険料は、AWSの過去1年間の利用実績の5%になります。

【保険料例】

AWS年間利用実績	クラウドトータルアシスト 年間保険料
120万円	6万円
240万円	12万円
600万円	30万円
1200万円	60万円

・支払限度額 賠償責任部分10億円／サイバーセキュリティ事故対応部分1億円の場合。詳細は代理店にご確認ください。

・AWSの過去1年間の利用料が1,200万円を超えるユーザー様については、保険料個別算出になります。

ご加入方法

STEP 1

ご連絡

お問い合わせ先にご
連絡ください

STEP 2

ご説明

取扱代理店より
商品内容をご説明
します。

STEP 3

ご契約手続き

申込書類の記載、
保険料のお振込みを
いただきます。

STEP 4

契約成立

後日加入者証を
お送りします。

【お問い合わせ先・取扱代理店】

インフォテック保険サービス / 担当：井上

TEL：03-3360-6502 FAX：03-3360-6503

【引受保険会社】

東京海上日動火災保険株式会社 情報産業部 ICT室

Tel：03-5223-3585 Fax：03-3215-5648

このチラシは、サイバーリスク保険（情報通信技術特別約款、サイバーセキュリティ事故対応費用担保特約条項等付帯）の概要をご紹介したもので、サイバーリスク保険に関するすべての事項を記載しているものではありません。保険の内容は企画書等をご請求の上、ご確認ください。詳細は、保険約款および付帯される特約条項によりますが、ご不明な点がございましたら、ご遠慮なく代理店または東京海上日動までお問い合わせください。